



まちづくり通信

回覧



平成24年

筑紫地区安全安心 まちづくり推進大会を開催

～筑紫地区 みんなの心で 守り隊～

10月16日、春日市のふれあい文化センタースプリングホールで、「筑紫地区安全安心まちづくり推進大会」を開催し、筑紫地区の住民及び警察、消防、各自治体関係者等約600名が参加しました。

推進大会は、全3部構成で行われ、第1部では、筑紫地区安全安心まちづくり推進協議会会長である井上春日市長、荒巻筑紫野警察署長が挨拶した後、防犯功労者等約70人(団体)に対する表彰授賞式が行われました。

第2部では、「アンアンクイズ～活動に役立つワンポイントチェック～」と題し、参加者を対象としたクイズ大会を開催しました。クイズの問題は防犯・少年非行防止・交通事故防止・



春日市長挨拶▲

防火等に関する内容で、推進協議会のメンバーが出演・制作した3択問題でした。消防士や警察官とは思えないほどの演技力に会場は大いに盛り上がりました。

第3部では福岡県警察音楽隊とカラーガードによる「ミュージック・オン・ステージ」で、懐かしい音楽に聴き入る人やカラーガードの演技に大興奮の子どもなどで会場はとても賑やかでした。

参加者からは「今後の活動に役立てたい」「今回表彰されたことで活動がさらに活発化していくと思う」など感想が寄せられ、安全安心まちづくり活動のさらなる飛躍に向け、決意を新たにしました。



授賞式



▲カラーガードの演技



アンアンクイズ

イオンモール筑紫野で 性犯罪被害抑止キャンペーン実施

9月22日、イオンモール筑紫野において性犯罪被害抑止キャンペーンを開催しました。このキャンペーンは、子どもや女性が被害者となる犯罪の多さを知ってもらい、防犯意識を高めるという目的で実施しました。

福岡県の性犯罪件数は、全国的にも高い水準にあり、筑紫地区は県下トップの発生件数であるため、DVDやパネル等を使用して防犯意識の向上を呼びかけました。

また、筑紫地区の高校生が作ったデコレーション防犯ブザーの展示も行い、自分仕様の防犯ブザーを作成し、愛着を持っていつも持ち歩いてもらうように呼びかけました。



▲性犯罪の発生状況を説明

秋の交通安全県民運動キャンペーンの実施！

9月20日、太宰府天満宮で地域住民の交通安全意識を高め、「福岡県飲酒運転撲滅運動の推進に関する条例」について再認識してもらおうと、筑紫地区4市1町及び関係機関団体等約300名が参加し、秋の交通安全県民運動キャンペーンを実施しました。

キャンペーンでは筑紫野警察署長が「飲酒運転撲滅運動に関する条例の全面施行を踏まえ飲酒運転を撲滅し、子どもと高齢者を交通事故から守りましょう」と挨拶しました。

また、太宰府天満宮巫女による「交通安全宣言」や警察官と和太鼓演奏家による和太鼓の演奏等も実施し、各自治体のマスコットキャラクターや「ふっけい君」も応援に駆けつけました。



マスコット
キャラクター達



巫女による
交通安全宣言



和太鼓の演奏

湯町でこども防犯教室実施！

10月19日、筑紫野市の湯町公民館において小学生親子を対象とした防犯教室を実施しました。

大勢の方々が参加し、DVDやパネルを使った防犯指導を行った後、湯町公民館が準備した音量を測定するマイクで「大声大会」を実施しました。

参加した大人たちは「これだけ大きな声だと悪い人も近づけないね」と安心されていました。また子どもたちからは「一人で帰らないように気をつけようと思う」という感想が聞かれました。



DVDによる防犯指導



不審者から逃げる小学生

JA筑紫 青パト 出陣式

9月7日、筑紫野市に所在するJA筑紫においてJA筑紫青パト出陣式が開催されました。

JA筑紫は、営業等で車両を運転する際はもとより、勤務時間外においても各種ボランティア活動等、活発な活動を展開しています。



▲青パトの出発

出陣式では、筑紫野警察署長と藤組合長の挨拶の後、JA筑紫職員が、安全安心なまちづくりへの熱意溢れる宣誓を行いました。

今後も、多くの防犯パトロール車両が巡回することで、更なる犯罪抑止効果が期待されます。

振り込め詐欺を始めとする特殊詐欺に注意！！

①未公開株や社債等の取引を装った投資(利殖勧誘)詐欺

投資(利殖勧誘)詐欺とは、電話により架空の会社や営業実態のない会社などの社員が「必ずもうかる」「元本は保証します」などと嘘を言って、未公開株、社債、外国通貨、鉱山採掘権、水資源の権利、医療機関債、老人ホーム利用権、社員券、CO2排出権等の購入を持ちかけ、現金を口座に振り込ませたり、直接受け取ったりして、現金をだまし取る詐欺のこと。

- 未公開株等のパンフレットが届いた前後に、複数の業者から未公開株購入等の勧誘電話があった→投資詐欺!!
- 「必ずもうかる」「すぐに振り込んで」「元本は保証します」→投資詐欺!!

②息子や孫をかたるオレオレ詐欺

犯人が息子や孫等になりすまし、電話等を利用して嘘を言い、コンビニのATMからの振込や郵送等の方法で送金することを要求し、現金等をだまし取る詐欺のこと。

電話での嘘の内容は、会社でのトラブルの補填金、借金の返済、交通事故や刑事事件の示談金等で「急にお金が必要になった。」といったものが多い。

- 「電話」「息子・孫」「お金」→まずは「詐欺かも?」と疑うこと!
- 「風邪をひいて声が変わった」「電話番号が変わった」→振り込め詐欺!!



児童ポルノから子どもを守ろう

毎年、多くの児童が児童ポルノ事犯の被害に遭っています。

特にインターネットに関する被害が増加しており、画像が一旦インターネット上に流出すれば、画像のコピーが繰り返され、そのすべてを回収することは大変難しく、被害児童の苦しみは将来にわたって続くこととなります。

～自分の子どもを児童ポルノ被害から守るために～

- ①子どもに持たせる携帯電話には、フィルタリングを必ず利用しましょう。
- ②児童ポルノの被害から子どもを守るには、保護者による適切な教育が必要です。



子どもたちには、インターネットによるリスクについての知識が不足しています。そのためインターネットで知った見ず知らずの相手に気軽に自らの画像や個人情報を送ってしまい、被害に遭うケースも少なくありません。

フィルタリングを利用しているコミュニティサイト等で被害に遭うケースもあるため、保護者が携帯電話を使用させる際に改めてインターネットの危険性を教え、被害に遭わないための約束を守らせるなど、適切な教育が必要となります。

犯罪・人身交通事故・火災の発生状況

※平成24年9月末の統計値です。

犯罪(刑法犯)発生状況

四市一町合計**4,149件**
(前年同期比**4.9%増**)

筑紫地区全体として増加しています。特に、自動車盗、ひったくり、自販機ねらいなどが増加していますので、○管理の行き届いた駐車場を利用する○バッグ等は車道と反対側に持ち、自転車のカゴに防犯ネットをかぶせる○夜間の一人歩きは避ける○周囲の警戒を怠らないなど、被害防止に努め、防犯意識を高めましょう。

人身交通事故発生状況

四市一町合計**2,408件**
(前年同期比**2.6%減**)

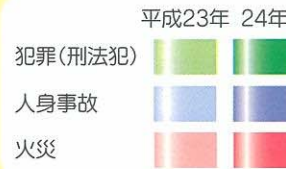
筑紫地区全体としては減少していますが、春日市で増加しています。雨の日は視界も悪く事故が起こりやすいので注意してください。歩行者は「止まって、見て、待つて渡る」を心掛け、交通事故防止に努めましょう。

火災発生状況

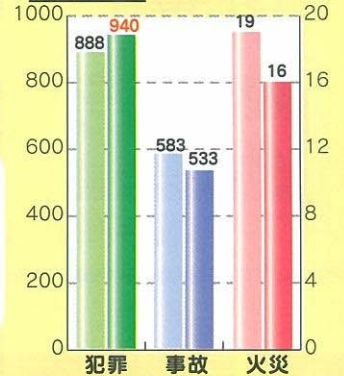
四市一町合計**75件**
(前年同期比**6.2%減**)

筑紫地区全体としては減少傾向にありますが、春日市と大野城市で増加しています。冬は空気が乾燥し、火災が発生しやすい季節です。一人ひとりが、火災予防に対する意識を持つことにより悲惨な事故や貴重な財産の損失を防ぎましょう。

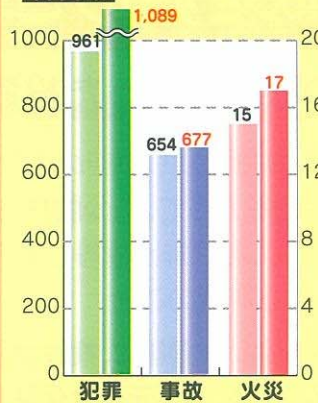
地区別発生件数 昨年比較



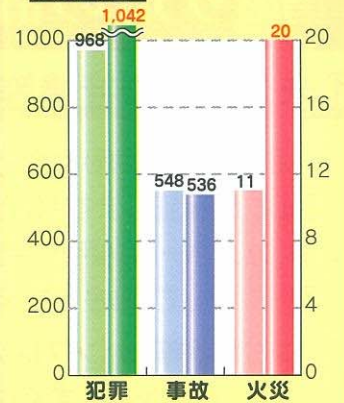
筑紫野市



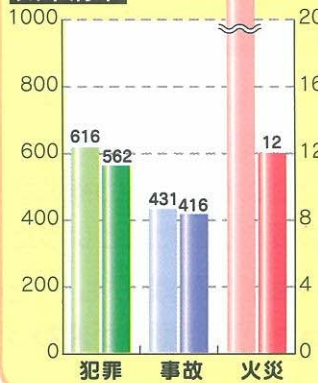
春日市



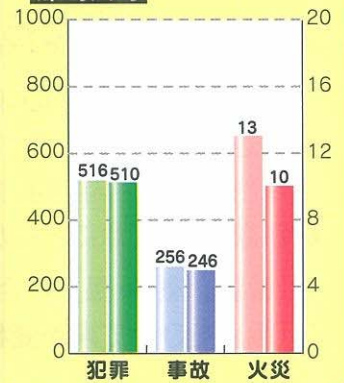
大野城市



太宰府市



那珂川町



事務局からのお知らせ

平成24年度全国統一防火標語

「消すまでは 出ない行かない 離れない」



安安ソング配信中!!

筑紫地区安全安心まちづくり運動の更なる推進を図るために作成した、安全安心まちづくり推進歌(通称:安安ソング)を、ホームページで無料配信中です!

[安安ソング](#)

地域パトロールにお勧め!MP3プレーヤー&スピーカーセット貸し出し中

あらかじめ音声を録音し、防犯情報などを街頭放送しながらパトロールできるMP3プレーヤーとスピーカーのセットを2ヶ月間無料で貸し出し致します。購入をお考えの方など、詳しくは事務局までお気軽にお問い合わせ下さい。



装着例